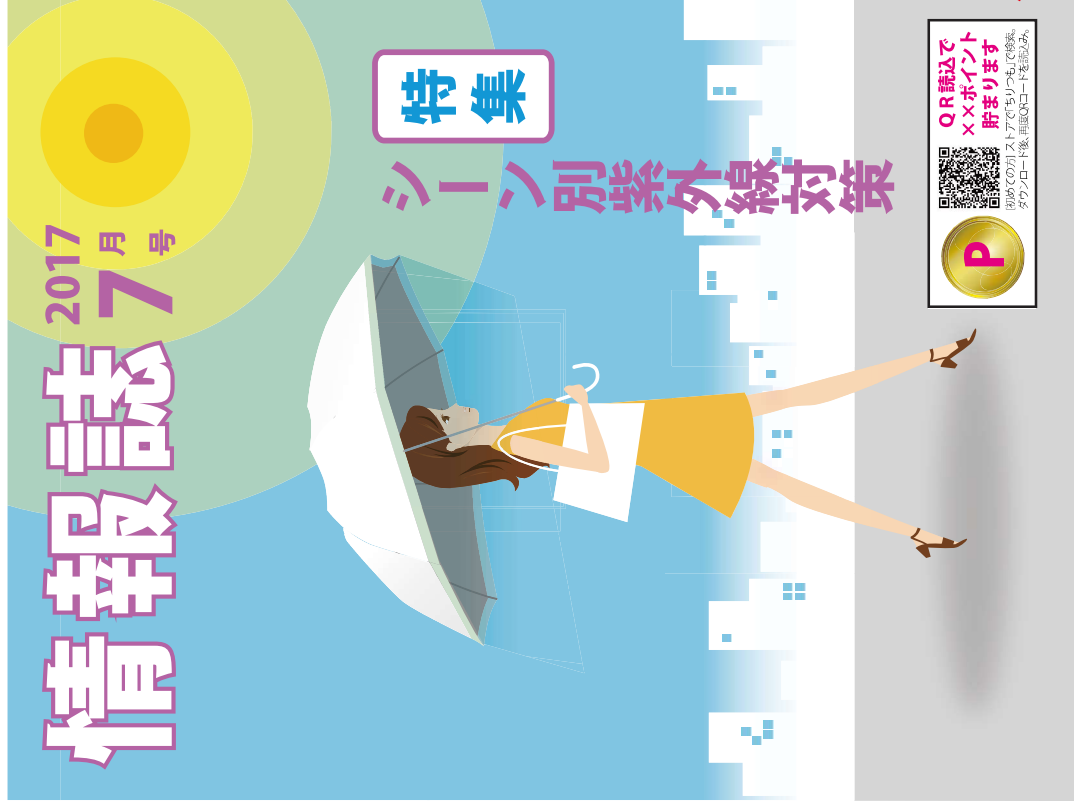


ご提案

Q. 電子ポイントがたまるメディアは？

A. ~~フリ=ペ=パー~~ **ボーナスペーパー**





紙メディアから アプリで電子ポイント を付与するシステム



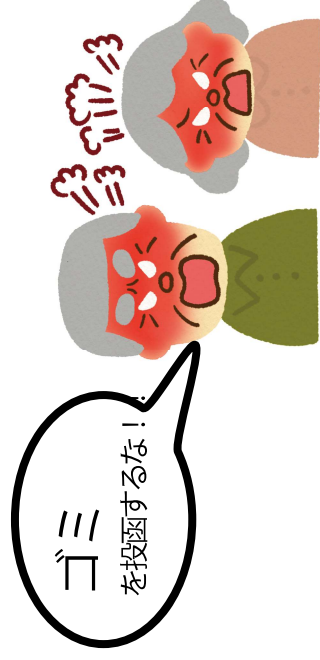
GET!!



* 本システムには2つの特許申請技術が採用されています（内一つは国際特許出願済）

本システムが解決しようとする課題(1)

課題1 住民クレーム

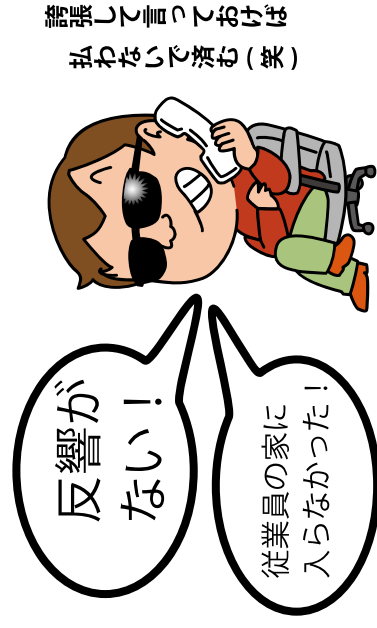


解決1

電子ポイント付与サービスで、

- ① 要らない物⇒「要るもの」に!
- ② 無関係な人⇒「ポイント会員」に!

課題2 広告主クレーム



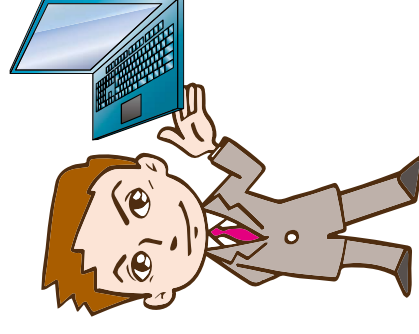
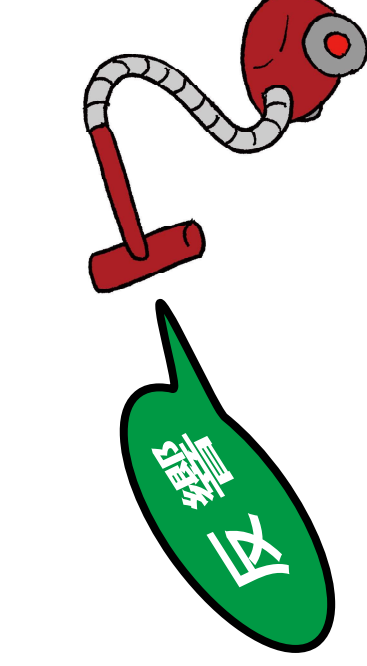
解決2

ポイント取得者による

- ① 客観的 ② 大量のエビデンス!
- 一方的な主張による負の連鎖に
歯止めがかけられる!

本システムが解決しようとする課題(2)

課題3 反響の吸い取られ



解決3

電子ポイント付与のタイミングで閲読者のエビデンス！
アプリ内にクーポン配信可！提示による反響確認！

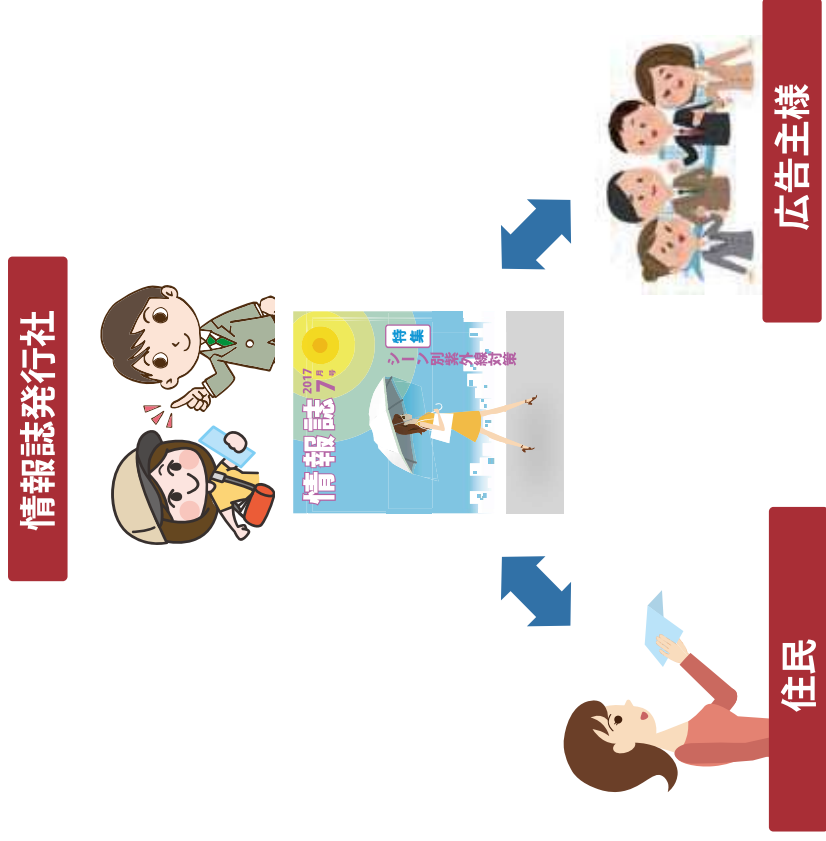
...etc 紙の効果を紙に帰属！

★他にもこんな効果が！！

- 年令・性別等による属性分析 ■配布員・外注先のモニタリング ■アンケート回答でポイント
- ビーコン設置で来店者のカウント ■広告主オ리지ナルポイントサービス

システム利用イメージ

Before

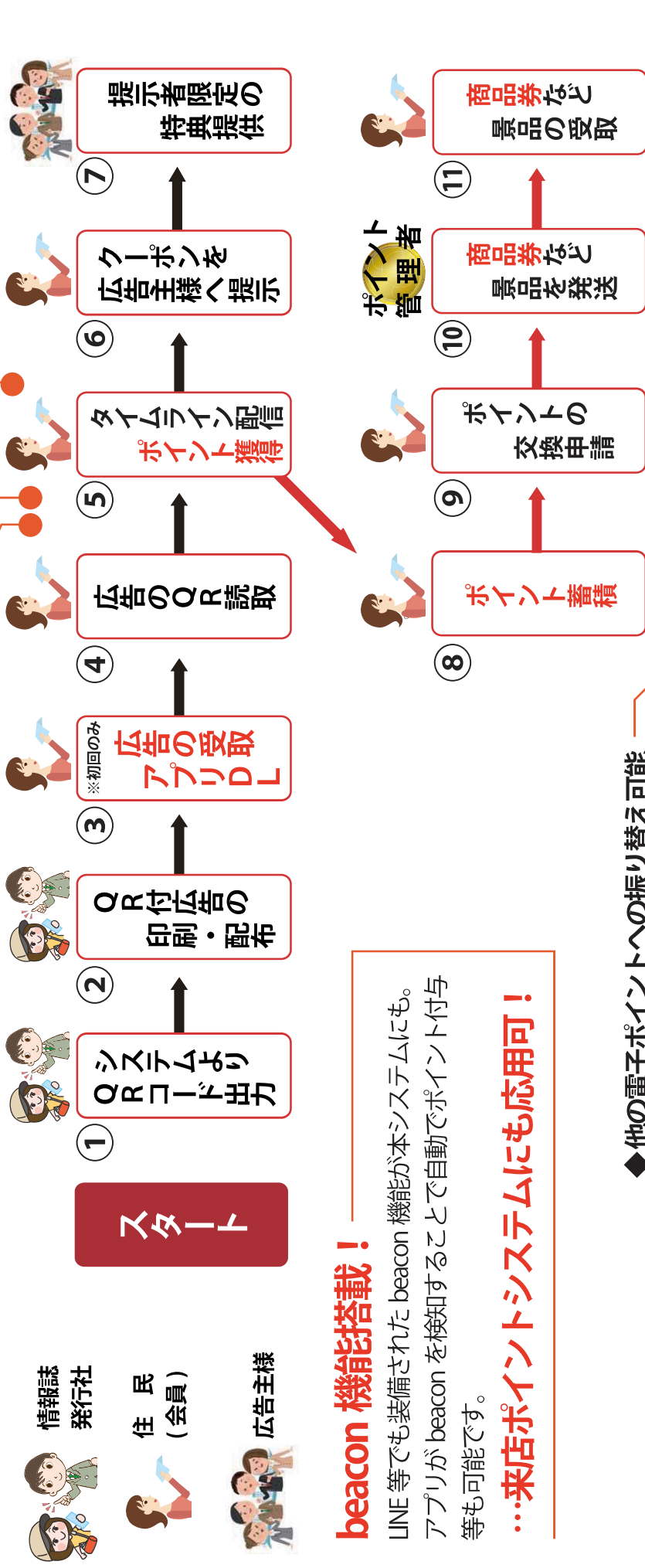


After



システム利用プロセス

- ◆ タイムラインを介さないポイント付与も可能 (住民の操作簡易化)
- ◆ 特定のサイトへジャンプさせることも可能(広告主様サイトアクセスUP)
- ◆ 動画 (フラッシュ等) を見せることも可能(広告主様動画CMを見せる)
- ◆ 新規登録操作をスキップ可能 (住民の操作簡易化)



beacon 機能搭載!

LINE 等でも装備された beacon 機能が本システムにも。アプリが beacon を検知することで自動でポイント付与等も可能です。

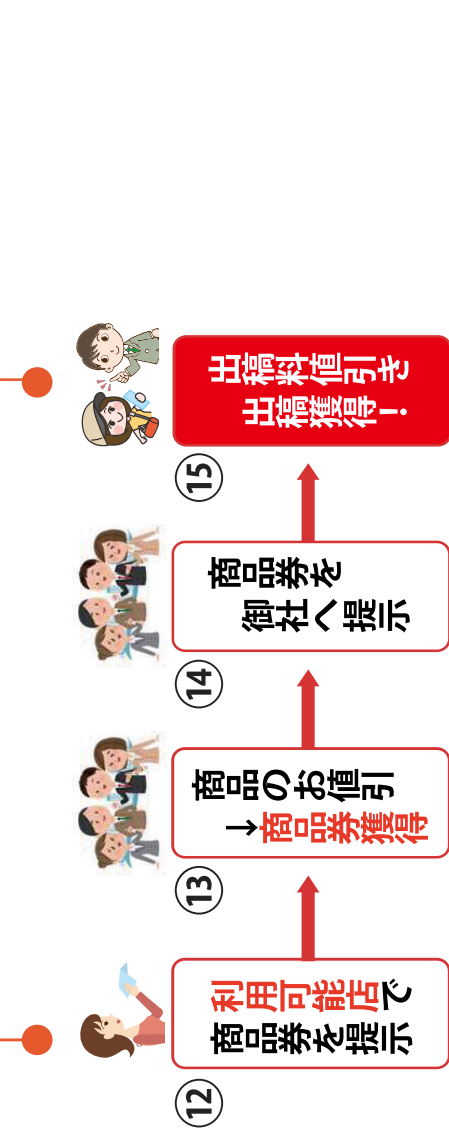
…来店ポイントシステムにも応用可!

- ◆ 他の電子ポイントへの振り替え可能
- ◆ 画面表示型の金券への交換も可能

システム利用プロセス(2)

◆掲載店が得た商品券は御社媒体の出稿料の一部として使える！！

◆御社に出稿しているからこそのお客様！



解説

つまり、
こういうことです



要するに、
WIN×WIN×WIN
でこと！

【最後に】

エビデンスがない → 閲読率や読者の見えるかが一気に進む！
 枠の単価がどんどん下がってる → 新しい収入源で補填！
 読者が年々減ってる → 新規読者獲得&既存読者継続率UP！
 多媒体にお客さんが流出 → お客さんの囲い込み！
 このような効果が期待できるシステムです！